

投資者の皆様へ

2024年9月3日



商 号 SBIアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

2024年8月5日～6日における 「SBI・iシェアーズ・TOPIX インデックス・ファンド」の基準価額変動について

平素は弊社ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

弊社で設定・運用する「SBI・iシェアーズ・TOPIXインデックス・ファンド」(以下「本ファンド」)は、上場投資信託(ETF)である「iシェアーズ・コア TOPIX ETF」(以下、「投資先ETF」)への投資を通じて、「東証株価指数(TOPIX)(配当込み)」(以下、「対象指数」)の値動きに連動する投資成果を目指すファンドです。2024年8月5日～6日にかけて日本の株式市場が大きく変動した際に、本ファンドと対象指数との動きが連動しない状況が発生いたしましたので、以下の通りご報告申し上げます。

1. 基準価額等及び騰落率(2024年8月5日～6日)

項 目		8月5日		8月6日	
		価格	騰落率	価格	騰落率
【本ファンド】 SBI・iシェアーズ・TOPIXインデックス・ファンド	基準価額	11,306 円	▲2.2%	11,106 円	▲1.8%
【投資先ETF】 iシェアーズ・コア TOPIX ETF	取引価格 (終値)	2,570 円	▲2.2%	2,524 円	▲1.8%
	基準価額	2,306.97 円	▲12.2%	2,521.49 円	+9.3%
【対象指数】 東証株価指数(TOPIX)(配当込み)	指数値	3,788.12	▲12.2%	4,140.31	+9.3%

2. 基準価額と対象指数の変動における乖離

本ファンドは、上場投資信託である投資先ETFについて東京証券取引所における最終取引価格を基に基準価額の算出を行います。今回の本ファンドと対象指数の動きとの乖離は、投資先ETFの取引価格が対象指数と乖離したことにより発生いたしました。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

2024年8月5日の日本株式市場は、対象指数であるTOPIX(配当込み)が▲12.2%と大幅に下落するなど大きな変動に見舞われ、東京証券取引所に上場されている日本株を対象とするETFにも売り圧力がかかりました。そのようななか、市場ではサーキットブレーカー※が発動され先物等の取引が一時中断されるなど、大きな混乱が生じたため、通常通りの裁定機能が働かず、取引終了時刻に向けて、対象指数の動きから乖離した価格での取引が成立する事象が散見されることとなりました。

その結果、対象指数が▲12.2%の下落となった一方で、投資先ETFの下落は▲2.2%に留まり、10パーセントポイントの乖離が発生した状態で取引を終了しました。

投資先ETFの最終取引価格が▲2.2%の下落となったことで、本ファンドの基準価額も▲2.2%の下落にとどまり、対象指数から大きな乖離が発生する結果となりました。

一方、8月6日には、日本株式市場が急反発する中、投資先ETFは、前営業日の下落率が対象指数よりも小幅であったため、前日からの市場実勢に近づく動きとなり下落しました。対象指数が+9.6%上昇する中、投資先ETFの取引価格が▲1.8%下落した結果、本ファンドの基準価額も下落し、8月6日も対象指数との動きに乖離が生じることになりました。

本ファンドは、対象指数である「東証株価指数(TOPIX)(配当込み)」に連動することを目指す「iシェアーズ・コア TOPIX ETF」に投資することで、実質的に対象指数への連動を目指すファンドです。通常の市場環境では、対象指数との乖離は限定されたものになると考えられますが、市場急変時などにおいて投資先ETFの価格が市場実勢を反映しきれないような場合には、一時的に、本ファンドの基準価額と対象指数の動きとの間で乖離が生じる可能性があります。

弊社としましては、このような状況が生じるようなことがありましたら、適宜、投資家の皆様にお知らせしていく所存です。

以上

※サーキットブレーカー：先物市場等において、価格が急変動した際に、投資家の冷静な判断を促すために取引を一時中断する措置

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

投資信託にかかるリスク

投資信託は、主に国内外の株式・公社債等値動きのある証券を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行体の財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、その結果、大きく損失を被る場合があります。

また、投資信託は、それぞれの投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

お客様に直接・間接にご負担いただく費用等

(お買付時に直接ご負担いただく費用)

- お買付手数料 上限 3.85% (税抜 3.5%)

(途中解約時に直接ご負担いただく費用)

- 信託財産留保額 上限 0.5%

(保有期間中にファンドが負担する費用(間接的にご負担いただく費用))

- 信託報酬 上限 2.585% (税抜 2.35%)

※成功報酬制を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限等を示すことができません。

また、上記上限を超える場合があります。

- その他の費用

監査費用、有価証券売買時にかかる売買手数料、信託事務の諸費用等が信託財産から差引かれます。その他の費用は、監査費用を除き、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用等につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、SBIアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただく費用における上限を記載しております。また、成功報酬を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限額を超える場合があります。投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。